

省エネ・エコハウスの学術的な研究成果を独自のフィルターにかけながら住宅業界、消費者に伝達していく住宅技術評論が本業だが、住宅産業を知り尽くした目で住宅産業全般のジャーナリストとしても活躍。工務店業界では「お目付役」的存在である。



新宿にある自宅は大正時代の古住宅を環境共生住宅に再生して、資産価値を高めた実例として知られる。

また、若い頃世界50カ国を放浪した破天荒な経験を持ち、今でも海外に出かけ、スケッチをしたり、自主ゼミを開くなど、遊びと仕事の区別がない自由人としても知られる。



E-mail : [u-minami@t3.rim.or.jp](mailto:u-minami@t3.rim.or.jp)



著書にnew「省エネ基準 説明の義務 南雄三が説明したら」（建築技術）、「大逆転のHOME嵐」（建築技術）、「もとめる断熱レベルとめざす省エネレベル」（建築技術）、「マスターしよう改正省エネ基準2013（建築技術）」、「建築技術2018年1月号わかっているつもりだけの結露」、「通風トレーニング（建築技術）」、「スラスラわかる断熱・気密のすべて（日本実業出版）」「資産になる家・負債になる家（建築技術）」「価値ある家は地力でつくる（建築技術）」「高断熱・高気密バイブル（建築技術）」「SuiSuiわかる『結露』の本（建築技術）」「スケッチcafe（建築技術）」「人間住宅（INAX出版）共著」など多数。

また、建築技術の特集を毎年監修している：97、98、99高断熱・高気密住宅、01外断熱、結露、02パッシブ、03シックハウス、04断熱・気密整理整頓、05調湿、06断熱リフォーム、07自立循環型住宅、08激変する戸建住宅の省エネ・エコの整理整頓、09省エネ法改正でどう変わる住宅断熱、10省エネ住宅・新時代、11「健康」でつくる省エネ住宅、12パッシブを活かした新しい住まい、13改正省エネ基準と省エネ住宅計画原論、14改正省エネ基準を楽しく理解しよう、15どこをめざすのか日本の省エネ住宅、16断熱と省エネを分けて整理整頓、17断熱と省エネの「わからないこと」「知りたいこと」18わかっているつもりだけの結露 19わかっているつもりだけの換気 new20自分でつくろうMy断熱基準 new21逃げ腰では済まされない断熱・省エネ改修

**NEW建築技術2020-1月号**

逃げ腰では済まされない  
断熱・省エネ改修  
南雄三監修

新築呆けでマニュアル設計・施工にどっぷり浸かった業界に、既存改修の難しさと必要な基礎知識を広く、たっぷりと情報提供。

1900円（税込）/建築技術



**NEW省エネ基準 説明の義務 南雄三が説明したら**

昨年末から国は、改正省エネ法省エネ法・説明義務制度の解説を全国的に開いていますが、本書は制度の解説ではなく「説明の仕方」を解説したもの。南雄三流のわかりやすい説明を、奥さんとのやり取りで楽しく読んでいただけます。省エネ住宅の教科書としても読める内容です。

1500円（税別）/建築技術

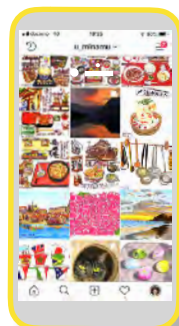


**南雄三のホームページ**



<http://www.t3.rim.or.jp/~u-minami/>

**南雄三のInstagram**



[u\\_minamu](https://www.instagram.com/u_minamu)

**大逆転のHOME嵐**

2018年3月発刊

短命、雑然とした街並、豊でない生活…その元凶は家に資産価値がないから。価値ある家づくりに一番近いのは地場工務店。流通を核とした地域住宅工房構想を展開する。

2400円（税別）/建築技術

